

正などの議案を可決

第 3 回 芳賀町議会 定 例 会

の 要 例 会 定 概

令和元年第3回芳賀町議会定例会が6月10日から13日までの4日間の会期で開かれました。初日の6月10日は、町長から提出された議案の提案理由の説明を受けた後、選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行いました。また、発議案件の趣旨説明、質疑・討論・採決を行いました。

一般質問は、6月12日に行い、3人の議員が町政について質問しました。最終日の6月13日には、報告案件についての質疑を行い、その他の議案の質疑・討論・採決をし、原案どおり可決しました。

また、総務・教育民生・産業建設常任委員会から申し出のあつた閉会中の継続調査を議決により許可することとし、追加議案として提出された副町長の選任同意案件についても採決を行い、定例会を閉会しました。

令和元年第3回芳賀町議会定例会提出議案

選任同意

□芳賀町副町長の選任同意について

議会定例会最終日の6月13日に上野哲男前副町長（6月14日で任期満了）の後任として古谷一良氏（稲毛田）を副町長に選任する人事案件が提出され、議員全員の同意により選任されました。



▲古谷一良氏

選挙

□芳賀町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

芳賀町選挙管理委員及び補充員が令和元年6月16日をもって任期満了となることから、6月10日の本会議において指名推薦による選挙を行い、次の方が当選されました。

- 高久典男（祖母井）
- 沼能靖（下高根沢）
- 北條正美（給部）
- 井本恵子（東水沼）
- 補充員
- 金子透（上延生）
- 中村信行（下高根沢）
- 手塚利夫（下延生）
- 大野谷文夫（東高橋）

6月21日に選挙管理委員会が行われ、委員長に高久典男氏、職務代理者に北條正美氏が選任されました。

なお、欠員が生じた場合は金子透氏から順次補充されます。

取得

□財産の取得について（パソコン購入）

町職員用のパソコン300台を購入するもの。契約の方法は5社による指名競争入札で、額は消費税を加えて2187万円。

（質疑）江間田信一議員（討論なし、原案可決）

□財産の取得について（学校用パソコン購入）

学校用のパソコン134台を購入するもの。契約の方法は5社による指名競争入札で、額は消費税を加えて976万8600円。

（質疑、討論なし、原案可決）

締結

□委託工事契約の締結について

LR T整備事業に係る道路改良工事を栃木県に委託する委託工事契約を締結するもの。

（質疑、討論なし、原案可決）

報告

□繰越明許費繰越計算書の報告について（平成30年度芳賀町一般会計）

□繰越明許費繰越計算書の報告について（平成30年度芳賀町公共下水道事業特別会計）

平成31年第1回芳賀町議会定例会において議決された芳賀町一般会計補正予算第5号による繰越明許費と、芳賀町公共下水道事業特別会計補正予算第1号による繰越明許費を令和元年度に繰り越したものの。

（質疑なし）



一般会計補正予算、条例改 副町長に古谷一良氏を選任

□公益財団法人芳賀町農業公社の経営状況説明書の提出について
□芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出について

地方自治法第243条の3第2項の規定による両法人の経営状況の説明のため、同法施行令第173条第1項の規定に基づき、令和元年度の事業計画及び予算を報告するもの。

【質疑】 北條勲議員

変更

□字の廃止及び字の区域の変更について

県営打越新田地区土地改良事業の施行の結果、事業実施後の現況に符合しない字の区域が生じたため、字の廃止及び字の区域の変更を行うもの。
(質疑・討論なし、原案可決)

条例改正

□特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
国會議員の選挙等の執

行経費の基準に関する法律が改正（令和元年5月15日公布）され、国會議員の選挙等の執行について、国から地方公共団体に交付される額の基準が改正されたことから、条例の一部を改正するもの。
(質疑・討論なし、原案可決)

補正予算

□令和元年度芳賀町一般会計補正予算(第1号)

総額に5億3040万4千円を追加し、予算総額を92億8040万4千円とするもの。

【質疑】

小林 隆志議員
岡田 年弘議員
北條 勲議員
大根田 弘議員
山口菊一郎議員
中村由美子議員
(討論なし、原案可決)



令和元年度一般会計補正予算(第1号)の主な歳出

項目		補正額
総務費	消費税増税に伴うプレミアム付商品券の印刷製本費	150万円
	プレミアム付商品券の販売・精算業務などの委託料	8,522万円
	2020年東京オリンピック・パラリンピックのPRを地域で取り組むためのわがまち未来創造事業補助金	638万8千円
	振り込め詐欺などの特殊詐欺対策電話機等購入補助金	15万円
民生費	幼児教育無償化のためのシステム改修費	752万4千円
衛生費	風疹の追加的対策として予防接種などの委託料	348万2千円
農林水産費	農業用機械導入による水田フル活用促進整備事業補助金	879万8千円
	強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業	660万9千円
土木費	移転補償費再算定業務などの委託料	230万円
	【祖母井中央地区】水道管敷設などの工事請負費	700万円
	移転補償費	1億3,350万円
教育費	【LRT事業】信号保安・通信設備製造工事などの変電施設整備等	2億1,715万円
	レール購入による備品費	4,535万円
教育費	上延生自治会に対するコミュニティ助成事業助成金	250万円

委員会活動・常任委員会の議会閉会中の継続審査

総務常任委員会

調査事項

児童・生徒等の交通安全対策について

調査の目的

児童・生徒等の交通事故は、全国的に依然として発生している。次代を担う、かけがえのない命を地域全体で守ることは、極めて重要であることから先進的な事例を調査研究する。

常任委員会は、所管する町の事務について自主的に調査を行う権限を有しており、これを「所管事務調査」といいます。

総務・教育民生・産業建設常任委員会は、議会最終日の6月13日に閉会中の所管事務調査について議長に申し出し、議決により許可されました。各常任委員会は次のテーマについて調査を行い、12月定例会で調査結果を報告する予定です。

産業建設常任委員会

調査事項

空き家対策について

調査の目的

適切な管理が行われていない空き家が年々増えていて、地域住民にとっては、火災や衛生上問題となっている。空き家発生予防や空き家を活用した定住促進を実施している先進地の事例を調査研究する。

教育民生常任委員会

調査事項

学校部活動と総合型地域スポーツクラブとの関わりについて

調査の目的

中学校運動部活動をめぐっては、教員の過重労働の一因とされると共に、少子化による生徒数減少、それに伴う教員数の減少、専門的指導力をもつ教員の不足等により、生徒のニーズに応じた部活動が成り立たなくなる現状がある。このような中、外部指導者の活用も議論されるようになり、中学校運動部活動と総合型スポーツクラブが連携された先進事例を調査研究する。

陳 情

令和元年6月10日の定例会において意見書が採択され、栃木県知事宛に意見書を提出しました。

陳情名

医療費助成における精神障害者の適用に関する意見書の提出を求める陳情書

陳情者 栃木県精神保健福祉会

結果 採択